



7月10日付で札幌西税務署長を拝命しました下道でございます。

福島会長をはじめ、札幌西間税会の役員の皆様、会員の皆様におかれましては、平素から税務行政全般にわたり、深い御理解と多大なる御協力を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます。

札幌西間税会は、機関誌「かわらばん」や独自のホームページによる税制の周知・広報活動や「記念講演会」・「記念コンサート」を開催するなど、組織の拡大・強化を図っておられ、全国の間税会の中でも唯一、会員増強目標を達成し、全国間税会総連合会より「全国モデル会」の指定を受けるなど、歴代役員の高意と高い志に、心から敬意を表する次第であります。

私事になりますが、札幌西税務署の勤務は初めてでございます。

人事異動で転勤の都度、関係民間団体の皆様から出身地を良く聞かれますが、その際、江別市大麻と答えております（生まれたのは札幌市白石で、生後9か月で江別市大麻に転居）。ですが一時期、東京で勤務していた際には、誰も江別の場所は知らないだろうと思い、出身地は“札幌”と答えておりました（まったくのウソではありません）。しかしながら「水曜どうでしょう」の大ファンを公言する方がいた場合にのみ、実は「大泉洋」と同じ江別出身なんですと胸を張って答えておりました。

また、この夏、新しいスマホに更新した際、スマホに

氏 名 下道 正隆（しもみち まさたか）

年 齢 59歳

出身地 江別市

前任地 国税庁札幌派遣監督評価官室長

趣味・特技 IMAXシアターでの映画鑑賞

によるキャッシュレスを始めました。昭和生まれのアラ還おじさんとしては、「いつもニコニコ現金払い」を信条としていましたが、皆様方に「キャッシュレス納付」をお願いしている立場上、英断しました。結果、もっと早くからキャッシュレスでの支払いをしていれば良かったなあと思ったところであります（古いスマホは性能が劣っており、たまにフリーズするなど動作が不安定で難しかったのですが）。

さて、自己紹介に続きましては、申し訳ございませんが、皆様方へのお願いでございます。

私自身、時代の流れには逆らえずにキャッシュレスに向き合っております。皆様方におかれましても納税の際には、是非とも「キャッシュレス納付」を利用させていただきますようお願い申し上げます。

また、個人事業者の方や従業員の方の確定申告の際には、スマホによる申告にもチャレンジしていただきたいと思っております。

なお、本年10月からインボイス制度が導入されますので、私どもとしましても、制度の円滑な定着に向けて、事業者の皆様には制度の内容を十分理解していただきますよう、制度の周知・広報及び丁寧な相談体制に取り組んでまいります。しかしながら、円滑な定着のためには、長年にわたり信頼と協力関係を培ってまいりました札幌西間税会の皆様の変わらぬお力添えが不可欠であります。これまで同様、御理解と御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、札幌西間税会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝、並びに会員企業の御繁栄を祈念して、着任の挨拶といたします。

どうぞよろしくお願い申し上げます。